



子どもたちにしあわせを運ぶチヨコレート。

白木朋子著 (合同出版)

チヨコレートにかかせないカカオ豆を作るために、たくさん子どもたちが過酷な労働を強いられる。2009年、ACEがカカオの一大産地ガーナで始めた児童労働をなくす「スマイル・ガーナプロジェクト」を紹介する。



火星に住むつもりかい？

伊坂幸太郎著 (光文社)

住民が相互に監視し、密告する。危険人物とされた人間は、ギロチンにかけられる。身に覚えがなくとも。こんな暴挙が許されるのか？全身黒ずくめで謎の武器を操る「正義の味方」が、「平和警察」の前に立ちはたかる！



原発事故で、生きものたちに何がおこったか。

永幡嘉之文 (岩崎書店)

福島第一原子力発電所の事故によってまきちらされた、たくさんの放射性物質。それは、生きものたちのすみかや体にどんな影響を与えたのか。写真とともに、生きものたちの様子を紹介する。

4/25 読書クラブおひさまのおはなし会

読書クラブおひさまの皆さんによる紙人形劇や手遊びを行います。
▶とき 4月25日(土) 午前10時30分～
▶ところ 社会教育センター 幼児遊戯室
▶対象 小学校低学年、幼児
▶問合せ 社会教育センター 図書室 28・5449

4/30 図書室休館のお知らせ

資料整理のため、4月30日(木)は、図書室をお休みします。5月1日(金)からは平常どおり利用できます。
▶問合せ 社会教育センター 図書室 28・5449

豊山俳句クラブ

青山克己選

杉浦みどり
国境越えしあたりや春近し
小塚美枝
この町に冬来たりなば冬のにじ
石黒貴代子
北風の合間あひまをすり抜けけり
杉本衿子
寒椿ただ一輪の紅き華
坪井径子
揺るぎなき大寒の空青尽くす
安藤春一
朝霧やなほ覚めやらぬハヶ岳
青山克己
緋の色の小さき宇宙離かざり
田村多喜子
椿にはつばきに似合ふ空がある
高木須磨子
青々と馬のたてがみなびく春
坪井昭子
香りくる侘助のやう佇まふ
岡島 齋
枯れるものなほ枯れ尽くし大枯野
村上ゆり子
葉隠れにありてたしかな寒あやめ
青山克己
火を焚くや如月の天こがしつ

豊山歌壇

水野笑子選

近藤時峰
メールなど使へぬ我は遅れ人
されど真心は誰にも負けぬ
佐藤良子
千両の赤き実つえばみ鳴き騒ぐ
ひよどりの声狭庭に響く
柴田満枝
出張で香港より帰省の孫の言ふ
元気で長生きををと優しき言葉
鈴木弘香
バス車中ゆ遠見ゆ山並美しく
御嶽噴火のその後を思ふ
水谷弘子
寺庭に成りしと賜ふぎんなんの
手間ひま謝する聖なる粒の
水野勝代
政府への疑問残れる衆院選
与党の圧勝に戸惑ふ国民
水野恵子
何一つ不足なけれど老いの身の
ひと日ひと日に衰ふを知る
山田 米
年毎に調理の腕は落ちゆくに
馴染みの味と子の言葉あり
渡辺トヨ子
自販機の落ちる音して人の声
空気澄む朝動き始める
中澤芳子
吹きたまりの落葉の間に冬萌ゆる
蒲公英の花可憐に咲けり

編集後記

平成二十七年年度がいよいよスタートする。毎年、新年度は気持ちも一新し臨んでいる。今年も例年にも増してその気持ち強い▼平成二十七年年度は、総合計画後期基本計画の始まる年である。また、間もなくMRJも試験飛行がおこなわれる。年度の始まり、総合計画後期基本計画の始まり、航空宇宙産業の新たなステージの始まり。本町にとって特別な年となることは間違いない▼日本は、現在、人口減少期に突入していると言われている。人口推計では、日本の総人口は、西暦二〇四〇年頃に一億人を割る可能性がある。人口減少により、存続が危ぶまれる市町村は、全国の千七百四十一市町村のうち、八百九十一市町村にも上ると推計され、将来的に消滅する自治体があるかもしれない。このままでは、日本全体に、経済をはじめとした様々な影響が及ぶ可能性がある▼このような状況の中で、本町においては、毎年、人口は増加を続けている。また、他の自治体にはない航空宇宙産業という新しい産業が本町を中心として稼働する。この好機を千載一遇のチャンスと捉え、着実に推進すること、未来の豊山町が豊山町であり続けることに繋がる▼次代を担う子どもたちにとって、三十年、五十年先でも豊山町を誇りに思えるまちにしたい。今できることに全力で取り組み、町民の皆さんとの協働によりこの町を盛り上げたい。